

令和5年度 第2回学校運営協議会議事録

(司会:根本教頭 記録:鈴木)

期日:7月14日(金) 10:00~

場所:国田義務教育学校会議室

会議参加者名簿(敬称略)

氏名	役職	氏名	役職
根本 正一	国田義務教育学校自治実践会副会長 下国井町区長	和田 俊宏	国田地区自治実践会・元PTA会長 国田地区民生委員・児童委員
澤部 千尋	国田義務教育学校教育後援会長 国田義務教育学校PTA副会長	打越 正貴	茨城大学大学院教育学研究科教授
鈴木 純一	茨城県サッカー協会専務理事(欠席)	玉井 康浩	国田義務教育学校校長
江幡 良夫	国田地区民生委員・児童委員	根本 義典	国田義務教育学校教頭
小園江 雄一	国田市民センター長	深谷 弘美	国田義務教育学校教頭
小畑 富美代	放課後子ども教室担当	鈴木 雄五	国田義務教育学校教務主任

- 1 開会の言葉 (深谷教頭)
- 2 会長あいさつ (和田会長)
- 3 校長あいさつ (玉井校長)
- 4 協議 (和田会長)
  - (1) 学力向上への取組について
    - 学習状況について
      - ・学びの診断, 全国学力学習状況調査から, 教科によって二極化の傾向
    - 学習計画表・テスト結果表について
      - ・児童生徒が見通しをもった学習への取組, 教師の個に応じた助言ができるようにするため, 前期課程(4~6年生), 後期課程(7~9年生)の主なテスト結果(点数)の推移を記入する表の作成・活用
    - AIドリル(キュービナ)の活用について
      - ・個別最適な学びのための手立てとしての活用
      - ・知識の定着等の手立てとしての活用
    - 授業でのタブレットの活用
      - ・相互の話合い活動の充実
  - 【意見等】
    - ・タブレットの活用を進めてほしい。
    - ・タブレット使い方の指導では, 「させない」ことより「正しい使い方のチャンス」ととらえる支援が望ましい。
    - ・習熟度の低い児童生徒への手立てを充実させてほしい。
- (2) 水戸市総体・中央地区総体の結果について
  - 水戸市総体
    - ・女子・男子剣道部・・・団体：中央地区出場
    - ・女子卓球部・・・団体：優勝・中央地区出場, 個人：中央地区出場
    - ・男子卓球部・・・団体：第3位・中央地区出場, 個人：中央地区出場
    - ・軟式野球部・・・準優勝・中央地区出場
  - 中央地区総体
    - ・女子卓球部・・・団体：第5位・県大会出場, 個人：県大会出場

**【意見等】**

- ・練習期間が短くなってきている。
- ・生物研究部も地域の「ホタル研究会」と連携できないか。

(3) 翔螢祭について

- ・本年度10月28日(土) 予定 ※大まかな案の提示
- ・1～4年 学習発表 , 5～9年 合唱コンクール

(4) 小規模特認校合同説明会

- ・学校のよさをアピールしていく ※翔螢祭も自由参観できる

(5) その他の教育活動について

①遠隔教育実証研究事業

- ・7年生で通年実施(石川中・飯富中)

②大学との連携事業

- ・国際理解教育
- ・キリスト大学との合同授業は調整中

**【意見等】**

- ・英語力のみ向上をねらうのではなく、交流を通して人間形成までを目的まで入れられるとよい。
- ・小規模校だからこそ協働的な学びが大事と考えるので、それを特色として発信してほしい。

③児童生徒の地域での活動について

- ・クニタ・デ・キッズパーク
- ・水戸漫遊マラソンスタッフ
- ・梅まつりの案内ボランティア

5 その他

- 2年後、150周年記念事業あり
- マチコミメールの登録(お願い)
- 職員の時間外勤務時間 80時間以上は減少、45時間以上は増加
- 次回 11月9日(木)

6 閉会の言葉

(深谷教頭)